



### 違法盛り土から住民の命を守る

公明党 山下 博己

#### 一 避難所の環境整備について

問 誰もが安心して避難ができる避難所の環境整備は重要。特に夏の熱中症対策は大きな課題であることから、体育館へエアコンや冷水器の設置を検討したかどうか

答 エアコンの設置は、校舎の建て替え時期を踏まえ検討する。冷水器の設置は、先進自治体の実績や効果を踏まえ調査研究する。

問 避難所へのペット同行避難や車中泊避難ができる体制整備が重要と考えるが、どうか。

答 風水害での避難に対して、ペットと一緒に避難ができる環境整備を進めるとともに、リーフレットを作成し周知する。車中泊避難は、新たな事業者と協定を組むなど、さらなる環境整備に努める。

#### 二 盛り土対策について

問 本市の盛り土に関する条例は、県条例より厳しいものだが、それでも、現在は正完了していない盛り土などが存在している。静岡



強制力を持った条例の整備を(本市の緊急消防援助隊が派遣された静岡県熱海市の土石流の現場)



県熱海市で発生した盛り土の問題を踏まえ、本市でも強制力のあるさらなる条例の見直しが必要と考えるが、どうか。

答 条例手続きなどを行わない事業者に対し、規制強化できる仕組みや土砂災害警戒区域内の規制強化など、国や県の動向を注視し、条例の見直しを検討する。

要望 違法な盛り土で住民の尊厳が脅かされることは決してあってはならない。誰もが安心して暮らせる体制整備を進めてほしい。



市長の任期中に完成した学校給食センター



### 市長は引き続き市民の期待に応えよ

創和会 谷 和雄

市長は秦野の将来を見据え、市民と約束した「5つの誓い」について、事業の選択と集中を図りながら、着実に取り組みを進めて



きた。特に中学校給食の完全実施については、民間活力を最大限に生かした秦野方式を採用し、全国的にも例を見ないスピードで、財政負担を極力抑えた、質の高い実現が可能となった。また、令和3年4月には市長のリーダーシップの下、多くの市民と共に作り上げた総合計画「はだの2030プラン」がスタートした。これまで市長として歩んだ道のりの総括と、今後の政治姿勢はどのようなか。

答 市長に就任して以来、常に「有言実行、率先垂範、積極果敢」のリーダー像を胸に刻み、市のさまざまな課題に取り組んできた。中学校給食の完全実施など、実現



### 温かい支え合いで生活困窮者への支援とフードロス対策を

自民・新政 風間 正子

#### 一 八重桜普及の取組について

問 八重桜を低木化するジョイント栽培の実証実験が成功した場合における本市のメリットはどうか

答 八重桜の伝統を次世代に伝えるためには、苗木の確保などの実験を通して担い手の確保などにつながる。また、桜のまちとしての発展に寄与するものと考えられる。

要望 桜漬の販売だけでなく、市内に見学できる加工施設ができれば、新たなにぎわいづくりの一助になるため、実証実験を行う団体への支援を検討してほしい。



### コロナ禍で頑張る女性への理解と支援の輪を広げよう

公明党 横山むらさき

#### 一 女性のQOL向上について

問 新型コロナウイルス感染症の拡大は、女性の雇用にも大きな影響を与え、特に非正規で働く女性は収入減により経済的・精神的に追い詰められている。①子育てや介護をしながら、生活状況に合わせた働けるテレワークを推進し、デジタル人材の育成も視野に、ひとり親の就労に対する資格の取得

が目前に迫っているものもあれば、表丹沢の魅力づくりのようにこれから本格化するものもあり、これまでの取り組みを着実に進め、ふるさと秦野を大きく飛躍、発展させていきたいという思いはさらに強くなっている。引き続き、市民の期待に応えられるようまい進していくことが自身の責務であり、これからの市政のかじ取り役としての重責を担っていく覚悟である。

意見 市長には今後も引き続き、本市の限らない発展のために、市政のかじ取り役としての重責を担ってもらうことを切に願う。



#### 二 コロナ禍における生活困窮者への支援について

問 令和3年8月に食料支援事業「はだのこころ」にフードマーケットを実施し、多くの食料品や子供服などが集まったが、関係団体との連携と今後の予定はどうか。

答 事業の趣旨に賛同した市内企業や団体などから支援が届いた。10月には、秦野市社会福祉協議会の主催により、西公民館とおねふれあい館で開催する予定である。

要望 庁内の部が連携し、縦割りではなく事業が実施でき、職員が実態を把握できたことが良かった。



民間施設を活用した水泳授業を

問 コロナ禍で2年続けて水泳授業

を勧めるなど、教育訓練から就労までの本市の支援策は、②生活困窮者への食糧支援については定期開催を望む声が多く、支援情報の一元化を望むが、民間企業との連携は、どのようなか。

答 ①母子家庭等自立支援給付金事業の中で、令和3年度に限り修学期間が短縮された。対象が情報系民間資格の取得に拡大され、周知やアドバイスなど丁寧に支援する。②民間支援の輪を広げ、支援を受けやすい仕組みをつくりたい。

要望 生理用品が無償で提供される民間システムを整備してほしい。

二 水泳授業について



はだのこころにフードマーケットの様子

このような事業を地域の身近な取り組みとすることで家庭にある未利用食品の活用にもつながるため、引き続き支援してほしい。

三 4駅周辺のにぎわいについて

要望 若者を含めた多様な世代が集まる拠点をまちの中につくり、にぎわい創造につなげてほしい。

業が実施されていない。海や川の水難事故を防ぐため、水泳授業は必要だが、利用の少ないプールの維持管理費は毎年多額であり、民間施設の活用を検討してはどうか。

答 小・中学校のプールの水は、校庭のスプリンクラーや消防水利用生活用水の役割がある。民間施設の活用については、可能性を探り望ましい形の授業を研究したい。



### 子どもたちの探求心を助長する地域の特徴ある教育振興計画を

創和会 横溝 泰世

#### 一 教育行政における教育基本法と教育大綱について

問 教育基本法が制定されてから70年が経過し、この間、平成18年には全文が改正された。その背景として青少年の凶悪犯罪の増加などを挙げている。また、改正の中では市町村に教育大綱と教育振興計画の策定を求めているが、現実には国家権力が介入した振興計画の細部にわたる指針を参照することとし、地域の実情を踏まえた独自の方向性を出せていないものがある。本市の教育大綱・現場教育について市長の考えはどうか。

答 市民との協働・連携の下で、持続可能なまちづくりの推進に寄与するため、今後とも教育の政治的な中立性を確保した中で教育長・教育委員会としっかり連携し、教育施策を推進していきたい。

問 教育長の立場から、教育施策の推進における考えはどうか。

答 学校はもとより家庭・地域との協働・連携が不可欠であり、今後とも、一層、声なき声を真摯に受け止め、市民が生涯学び、活躍できるよう教育のさらなる充実と発展に全力で取り組んでいく。

意見 学習とは、子どもたちが自ら知識を探究することであり、それを支援することが教育と考える。子どもたちがお互いに助け、学び合うことは学力向上にもつながり、和気あいあいと人格形成を図るためにも、本市の特色ある教育の計画・推進につなげるべきである。



子どもたちの学習を支援する特色ある教育の推進を(写真は教育庁舎)



## 議会の動向

- 8月 17日(火) 代表者会議・議員連絡会・議員研修会  
議会運営委員会・議会運営委員会小委員会  
議会報告会検討会
- 9月 31日(火) 議案送付・議会報告会検討会  
3日(金) 代表者会議・議会運営委員会・議会運営委員会小委員会  
7日(火) 市議会第3回定例会開会【傍聴者数1人】  
代表者会議・追加議案送付・議会運営委員会  
9日(木) 本会議(議案審議)【傍聴者数2人】  
総務常任委員会  
文教福祉常任委員会【傍聴者数1人】  
環境都市常任委員会・予算決算常任委員会【傍聴者数1人】  
議会運営委員会  
14日(火) 予算決算常任委員会(総括質疑及び歳入の質疑)【傍聴者数5人】
- 代表者会議・議会運営委員会  
15日(水) 予算決算常任委員会(総務分科会・令和2年度決算)  
16日(木) 予算決算常任委員会(文教福祉分科会・令和2年度決算)  
17日(金) 予算決算常任委員会(環境都市分科会・令和2年度決算)【傍聴者数1人】
- 21日(火) 総務常任委員会  
予算決算常任委員会(総務分科会)  
議会運営委員会  
22日(水) 文教福祉常任委員会【傍聴者数12人】  
文教福祉常任委員会(文教福祉分科会)【傍聴者数1人】  
予算決算常任委員会  
24日(金) 環境都市常任委員会【傍聴者数1人】  
予算決算常任委員会(環境都市分科会)【傍聴者数1人】
- 28日(火) 本会議(一般質問)【傍聴者数32人】  
代表者会議・議会運営委員会  
29日(水) 本会議(一般質問)【傍聴者数45人】  
30日(木) 本会議(一般質問)【傍聴者数34人】
- 10月 5日(火) 議会運営委員会・予算決算常任委員会  
市議会第3回定例会閉会【傍聴者数2人】  
臨時議員連絡会・議会運営委員会  
議会報編集委員会・議会運営委員会小委員会  
議会報告会検討会  
6日(水) 秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第3回定例会  
15日(金) 代表者会議・議会運営委員会
- 議会運営委員会小委員会・政治倫理審査会  
政治倫理審査会・議会報告会検討会  
○11月 2日(火) 議会報編集委員会・議会運営委員会  
5日(金) 議会運営委員会小委員会  
11日(木) 第7回議会報告会(文教福祉常任委員会所管)  
12日(金) 第7回議会報告会(環境都市常任委員会所管)  
※総務常任委員会所管部分については、11月20日(土)を予定